

沖縄県立那覇工業高等学校電話設備賃貸借に係る一般競争入札説明書

沖縄県立那覇工業高等学校電話機設備賃貸借の一般競争入札（以下「入札」という。）については、関係法令及び沖縄県財務規則に定めるほか、この入札説明書による。入札に参加する者（以下「入札参加者」という。）が熟知し、かつ、遵守しなければならない一般的事項は、下記のとおりである。

1. 公告日 令和7年2月28日（金）

2. 一般競争入札に付する事項

- (1) 件 名：沖縄県立那覇工業高等学校電話設備賃貸借
- (2) 提供場所：沖縄県立那覇工業高等学校
- (3) 契約期間：令和7年4月1日～令和14年3月31日（84ヵ月）
- (4) 留意事項：この公告は、令和7年度当初予算成立を前提とした年度開始前の事前準備手続であり、予算成立後に効力が生じるものとし、県議会において当初予算が否決された場合は、契約を締結しないこととする。また、本契約は「沖縄県長期継続契約を締結することができる契約を定める条例」に基づく契約であり、翌年度以降において当該契約に係る予算について減額又は削除があった場合は、当該契約は解除することができるものとする。

3. 入札参加資格に関する事項

- (1) 沖縄県競争入札参加資格者名簿（営業品目：電気・通信用機器類）に登録されている法人であること。また、入札の日までの間において、沖縄県の指名停止または指名除外の措置を受けていないこと。
- (2) 沖縄本島に本社、支社、支店、営業所等を有し、故障等の緊急時に迅速に対応できること。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項に規定する者に該当しない者であること。
- (4) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。）又は暴力団員と関係を有していないこと。
- (5) 下記「4. 入札参加資格申請及び期間」に示す期日までに必要書類を提出し、入札参加資格の確認を得ること。

4. 入札参加資格申請及び期間

本件に係る入札参加者は、以下の必要書類を受付期間内に提出すること。また、入札参加申請に用いる印鑑は、入札書と同一（代理人が入札を行う場合は、委任状使用印と同一）のものを使用すること。

- (1) 提出書類
 - ア. 事前提出書類確認書
 - イ. 一般競争入札参加資格確認申請書（第1号様式）及び宣誓書
 - ウ. 入札参加資格者名簿（営業品目：電気・通信用機器類）の登録が確認できる書類（資格審査結果通知 等）
 - エ. 入札保証金領収書（写し）または入札保証金免除に係る書類（「入札保証金説明書」参照）
 - オ. 応札明細書（別添様式）
- (2) 提出場所：〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-22-1
沖縄県立那覇工業高等学校 事務室
- (3) 提出期限：令和7年3月11日（火）午後5時まで

※ 応札明細書のみ：令和7年3月12日（水）午後3時まで

(4) 提出方法：持参又は郵送により提出

※郵送の場合は追跡できる方法により、上記期限内必着とすること。

(5) 確認結果の通知：令和7年3月12日（水）午後5時までにFAXで通知する。

5. 入札執行の場所及び日時

(1) 日時：令和7年3月13日（木）午前10時～

(2) 場所：〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-22-1番地
沖縄県立那覇工業高等学校 管理棟1F 大会議室

6. 入札及び契約の手続きにおいて使用する言語並びに通貨

日本語及び日本国通貨

7. 入札保証金及び入札保証金の免除

別紙「入札保証金説明書」による。

8. 入札方法

- (1) 入札者は、上記5に示す入札執行の日時・場所に、入札書（別紙様式56号その1）を直接持参し、封筒に入れ、入札箱に投函すること。
- (2) 入札者は、「4. 入札参加資格申請及び期間」に示す書類を期限内に提出し、入札参加資格があることが確認された者またはその代理人とする。
- (3) 代理人が入札する場合は、必ず委任状を提出すること。
- (4) 入札書は、別添仕様書及び契約書（案）に基づき、見積もるものとする。
- (5) 提出した入札書は、開札の前後と問わず書き換え、引き換え、撤回をすることはできない。
- (6) 入札金額は、算用数字を用いて丁寧に記入し、頭に¥マークを表示すること。
- (7) 入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税を抜いた金額を入札書に記載すること。
- (8) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に該当金額の100分の10に相当する金額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とする。

9. 入札の効力

次の各号のいずれかに該当する入札は、無効とする。

- (1) 入札参加資格のない者がした入札
- (2) 同一人が同一事項についてした2通以上の入札
- (3) 2人以上の者から委託を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (5) 入札書の表記金額、氏名、印影又は重要な文字が誤脱し、又は不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) 連合又はその他不正の行為があった入札
- (8) 入札保証金が所定の金額に達しなかった者が行った入札

10. 落札者の決定の方法

- (1) 有効な入札書を提出した者のうち、入札書に記載された金額の100分の110に相当する金額が予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とし、この金額を落札額とする。落札金額について1円未満の端数が生じた場合は、切り捨てるものとする。
- (2) 落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該入札者に

くじを引かせ、落札者を決定するものとする。この場合において、当該入札者のうち開札に立ち会わない者又はくじを引かない者がいるときは、これに代えて当該入札事務に関係のない職員にくじを引かせるものとする。

(3) 落札者がいない場合は、直ちに再度入札を行う。再度の入札は 2 回まで（最初の入札とあわせて計 3 回まで）とする。

(4) 再度入札を行っても落札者がいない場合は、地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 8 号の規定に基づき、随意契約ができるものとする。

11. 最低制限価格

最低制限価格は設定しない。

12. 契約保証金

落札者は、沖縄県財務規則第 101 条の規定により、契約金額を契約期間の月数で除して得た額に 12 を乗じて得た額の 100 分の 10 以上の契約保証金又はこれに代わる担保を納付又は提供すること。ただし、次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、契約保証金の全部または一部の納付を免除することができる。

(1) 保険会社と間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、その証書（原本）を提出するとき。

(2) 契約相手が国（独立行政法人、公社及び公団を含む。以下同じ。）又は沖縄県もしくは沖縄県以外の地方公共団体と種類及び規模をほぼ同じくする契約を締結した実績を有し、これらのうち過去 2 カ年の間に履行期限の到来した 2 以上の契約をすべて誠実に履行し、かつ契約を履行しないこととなるおそれがないと認められるとき。

13. 契約締結の時期

落札者は、落札決定の日から起算して 7 日以内に契約を締結すること。ただし、契約担当者が別に指示したときは、この限りではない。

14. その他

(1) 入札関係書類は、沖縄県ホームページ内「公募・入札発注情報」に掲載されている資料をダウンロードし、使用すること。

15. 本件に関する問い合わせ先

〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客四丁目 22 番 1 号

沖縄県立那覇工業高等学校 事務室 担当 成田（なりた）

TEL 番号：098(877)6144

FAX 番号：098(875)4883

入札説明書及び仕様書に関する質問は、別紙「質疑応答書」により行うこととする。

ア 受付期間 令和 7 年 3 月 11 日（火）午後 5 時まで

（土・日・祝祭日を除く、午前 9 時から午後 5 時まで）

イ 提出方法 FAX にて送付すること。受信確認のため電話でも連絡すること。